

寝屋川市水道事業の業務状況

(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

寝屋川市上下水道局

1 事業の概況及び経理の状況

(1) 事業の概況

【業務の状況】

区分	令和6年度上半期 (A)	(参考)	
		令和5年度上半期 (B)	比較(A-B)
給水人口 (人)	224,609	226,083	△ 1,474
給水戸数 (戸)	113,285	112,582	703
配水量 (m ³)	11,335,383	11,543,501	△ 208,118
有収水量 (m ³)	11,215,550	11,293,043	△ 77,493
給水人口増減 (人) [対 前年度下半期]	△ 402	△ 610	208
給水戸数増減 (戸) [対 前年度下半期]	450	307	143

【建設改良事業の状況】

当期において発注した主な建設工事

事業名	金額 (税込み・円)
萱島信和町地区配水管布設替工事	71,098,500
明德ポンプ場送水ポンプ更新工事	313,720,000
日之出町・木田町地区配水管布設替工事	52,035,500
秦町地区配水管布設替工事 (その2)	91,719,100
葛原二丁目・仁和寺本町三丁目地区配水管布設替工事	82,802,500

(2) 経理の状況

○ 損益計算書（令和6年4月1日から令和6年9月30日まで）

（単位：円）

1	営業収益			
	(1) 給水収益	1,702,136,180		
	(2) 受託工事収益	1,178,114		
	(3) その他営業収益	<u>8,462,842</u>	1,711,777,136	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	764,367,370		
	(2) 配水及び給水費	71,629,712		
	(3) 受託工事費	11,364,976		
	(4) 業務費	108,836,969		
	(5) 総係費	61,953,042		
	(6) 減価償却費	0		
	(7) 資産減耗費	<u>941,000</u>	<u>1,019,093,069</u>	
	営業利益			692,684,067
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	849,761		
	(2) 加入金	87,466,843		
	(3) 長期前受金戻入	0		
	(4) 雑収益	<u>1,869,673</u>	90,186,277	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	55,723,165		
	(2) 雑支出	<u>541,865</u>	<u>56,265,030</u>	<u>33,921,247</u>
	経常利益			726,605,314
5	特別利益			
	(1) 固定資産売却益	1,795,405		
	(2) 過年度損益修正益	<u>47,447,795</u>	49,243,200	
6	特別損失			
	(1) 固定資産売却損	0		
	(2) その他特別損失	<u>42,199,400</u>	<u>42,199,400</u>	<u>7,043,800</u>
	当期純利益			733,649,114

(注) 減価償却及び長期前受金の収益化を年度末に一括で処理するため、減価償却費及び長期前受金戻入は計上していない。

資産の部

1	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	イ 土地		1,267,175,026	
	ロ 建物	1,966,544,514		
	減価償却累計額	<u>△ 1,334,963,569</u>	631,580,945	
	ハ 構築物	5,639,856,857		
	減価償却累計額	<u>△ 2,743,498,551</u>	2,896,358,306	
	ニ 導送配水管	22,831,768,645		
	減価償却累計額	<u>△ 12,300,776,969</u>	10,530,991,676	
	ホ 機械及び装置	6,287,724,583		
	減価償却累計額	<u>△ 4,935,066,685</u>	1,352,657,898	
	ヘ 工具器具備品	134,636,186		
	減価償却累計額	<u>△ 112,100,793</u>	22,535,393	
	ト 量水器	279,737,788		
	減価償却累計額	<u>△ 59,923,195</u>	219,814,593	
	チ 建設仮勘定		<u>294,318,024</u>	
	有形固定資産合計			17,215,431,861
	(2) 無形固定資産			
	イ 電話加入権		<u>57,240</u>	
	無形固定資産合計			<u>57,240</u>
	固定資産合計			17,215,489,101
2	流動資産			
	(1) 現金預金		5,869,603,008	
	(2) 未収金	402,782,741		
	貸倒引当金	<u>△ 9,768,179</u>	393,014,562	
	(3) 前払金		250,339,579	
	(4) 短期貸付金	0		
	貸倒引当金	<u>0</u>	0	
	(5) その他流動資産		<u>120,363,608</u>	
	流動資産合計			<u>6,633,320,757</u>
	資産合計			<u>23,848,809,858</u>

負債の部

3	固定負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>9,150,101,682</u>	
	企業債合計		9,150,101,682
	(2) 引当金		
	イ 退職給付引当金	295,399,689	
	ロ 修繕引当金	<u>83,611,566</u>	
	引当金合計		<u>379,011,255</u>
	固定負債合計		9,529,112,937
4	流動負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>249,386,364</u>	
	企業債合計		249,386,364
	(2) 未払金		30,787,085
	(3) 前受金		0
	(4) 引当金		
	イ 賞与引当金	0	
	ロ 法定福利費引当金	<u>0</u>	
	引当金合計		0
	(5) 預り金		37,481,683
	(6) 仮受消費税		<u>180,084,166</u>
	流動負債合計		497,739,298
5	繰延収益		
	長期前受金	2,708,369,964	
	収益化累計額	<u>△ 1,841,003,387</u>	
	繰延収益合計		<u>867,366,577</u>
	負債合計		<u>10,894,218,812</u>

資本の部

6	資本金		6,443,269,449
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 再評価積立金	71,688	
	ロ 受贈財産評価額	<u>16,983,061</u>	
	資本剰余金合計		17,054,749
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	811,382,593	
	ロ 建設改良積立金	1,895,101,599	
	ハ 当年度未処分利益剰余金		
	繰越未処分利益剰余金	3,054,133,542	
	その他未処分利益剰余金	0	
	当年度純利益	<u>733,649,114</u>	
	利益剰余金合計		<u>6,494,266,848</u>
	剰余金合計		<u>6,511,321,597</u>
	資本合計		<u>12,954,591,046</u>
	負債資本合計		<u>23,848,809,858</u>

2 令和5年度の決算の状況

水道事業が置かれている環境は、節水型生活様式の進展や給水人口の減少等により、今後も配水量の減少が続くものと予想される一方で、人口急増期に急速に整備してきた管路や水道施設の更新時期の到来、大規模地震等の災害に備えた耐震化の促進等、水道事業においては、様々な課題を解決しながら、安全な水道水を安定的に供給し続けていくことが求められています。

このような中、本年度においても第六次総合計画を基本とし、「第10期施設等整備事業計画」及び「水道ビジョン第4期実施計画」の着実な実施に努めるとともに、水道事業経営の基本となる投資・財政計画である「上下水道事業経営戦略」に基づき、投資と財政が均衡する持続可能な水道を実現するための取組を推進しました。

また、長引く物価等の高騰に直面する市民及び事業者に対する経済的支援として、水道料金基本料金の免除を実施しました。

【決算概要】

(1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

項目	令和5年度 A	(参考)	
		令和4年度 B	比較(A-B)
水道事業収益 ①	4,147,972	4,145,095	2,877
水道事業費 ②	3,821,149	3,670,821	150,328
差引 ③ (①-②)	326,823	474,274	△ 147,451
税抜き処理による増減額 ④	△ 80,451	△ 120,354	39,903
純損益 (③+④)	246,372	353,920	△ 107,548
利益剰余金	5,860,618	5,614,246	246,372

(2) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

項目	令和5年度 A	(参考)	
		令和4年度 B	比較(A-B)
資本的収入 ①	540,473	679,929	△ 139,456
資本的支出 ②	1,464,100	1,967,063	△ 502,963
差引 (①-②)	△ 923,627	△ 1,287,134	363,507

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額923,627千円は、建設改良積立金100,000千円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額80,451千円、損益勘定留保資金743,176千円で補てんした。

【業務量】

区分	令和5年度 A	(参考)	
		令和4年度 B	比較(A-B)
給水人口 (人)	225,140	226,693	△ 1,553
給水戸数 (戸)	112,835	112,275	560
年間総配水量 (m ³)	23,083,613	23,307,778	△ 224,165
年間有収水量 (m ³)	22,546,381	22,763,244	△ 216,863
有収率 (%)	97.7	97.7	0.0

【経営指標】

区 分	令和5年度 A	(参考)	
		令和4年度 B	比較(A-B)
給水原価 (円/m ³)	146.6	146.1	0.5
供給単価 (円/m ³)	142.0	121.8	20.2
料金回収率 (%)	96.8	83.4	13.4
経常収支比率 (%)	111.6	113.1	△ 1.5
有形固定資産減価償却率 (%)	57.9	57.8	0.1
管路経年化率 (%)	25.6	24.5	1.1
管路更新率 (%)	0.6	0.6	0.0

【主要事業】

事業名	概要	決算額 (円)
水道料金 (基本料金) の免除	<p>前年度に引き続き、物価等の高騰に伴う経済的支援として水道料金のうち基本料金の免除を実施した。</p> <p>【免除対象】 令和6年2月・3月検針分の基本料金2か月分</p> <p>【基本料金 (1か月分)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般用 1,060円 ・特定施設用 8,250円 ・公衆浴場用 28,851円 ・臨時用 519円 ・家事共用 1,245円 <p>※免除に要した費用は、一般会計が全額負担</p>	242,322,607
水道管路の耐震化	<p>災害に強い水道を目指し、災害時に重要となる施設 (災害医療協力病院など) につながる水道管や、経年化した水道管を更新し、耐震化を推進した。</p> <p>【工事延長】 4082.5m 【口径】 50mm～350mm</p>	846,716,200
旧取水施設撤去事業	<p>旧取水施設について、令和元年度に水利権を廃止したことに伴う取水口の撤去工事が令和5年6月に完了し、引き続き堤防部の施設撤去工事を国土交通省への委託により実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取水ポンプ室撤去 等 	149,135,900